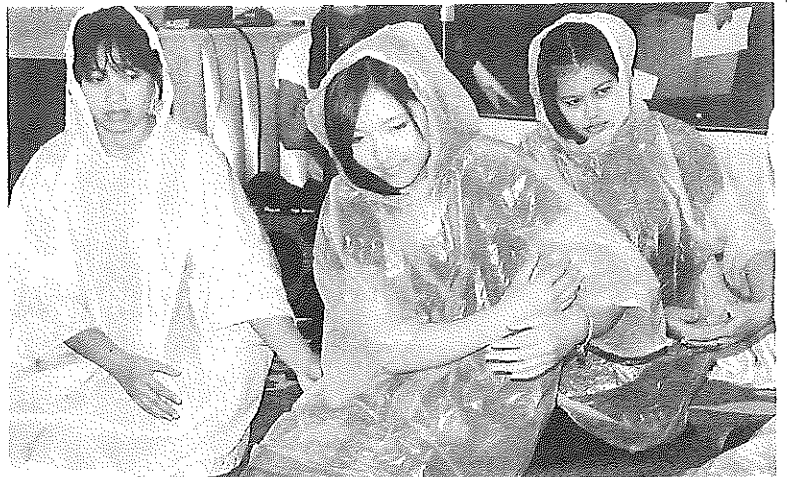


### 宮城の学生ら 思い詩で披露

タイ防災会議

【バンコク共同】タイの首都バンコクで24日、防災戦略を話し合うアジア防災関係級会合が開幕した。初日の関連イベントで、東日本大震災で被災した大学生らが自分たちで詠んだ詩などを披露し、被災地の思いを世界に発信した。

「子供と若者のフォーラム」と題したイベント



関連イベントでパフォーマンスをする菅原さん(中央)

には、宮城県と福島県の大学生ら5人が参加。タイやインドネシアなどの若者と共に自然災害を題材としたパフォーマンスを行った。

気仙沼市出身の東北大2年穀田龍二さん(21)と、震災後にスイスの高校に留学した石巻市出身の菅原彩加さん(18)は、日本語と英語で詩を朗読。「僕たちの未来。国、人種、言語を超えて助け合う世界」などと読み上げた。